

# 新人・中堅介護職員向け研修のご案内

介護事業の成長には、介護スタッフの人材育成が不可欠です。

「日本再生人材育成奨励金」を活用した一流講師による研修を行い、貴施設のサービスの質の向上と、職員のレベルアップを図りませんか？

(研修の実施は、平成 25 年 4 月～9 月)

将来のリーダーを育てたい!

新人の定着率が悪いので、新人研修を見直したい…

入職から介護福祉士取得、その後の人材育成に係るキャリアアップの仕組みを作りたいが…

職員のモラルの徹底をはかりたい…

「成長分野等人材育成支援事業」という国の助成金を活用すると、御社に必要な教育訓練プログラムの作成から実施まで**無料で教育訓練を行う**ことができます。

## 1 日本再生人材育成奨励金の概要

6ヶ月以上の Off-JT を含む訓練計画を策定し実施した場合、Off-JT 部分の訓練費用を、支給する制度です。(詳細は熊本労働局、ハローワークでご確認下さい)

### 対象企業

- ・成長分野の事業所
- ・雇用保険適用事業所
- ・過去6ヶ月に解雇なし

### 対象受講者

- ・正社員
- ・非正規雇用社員

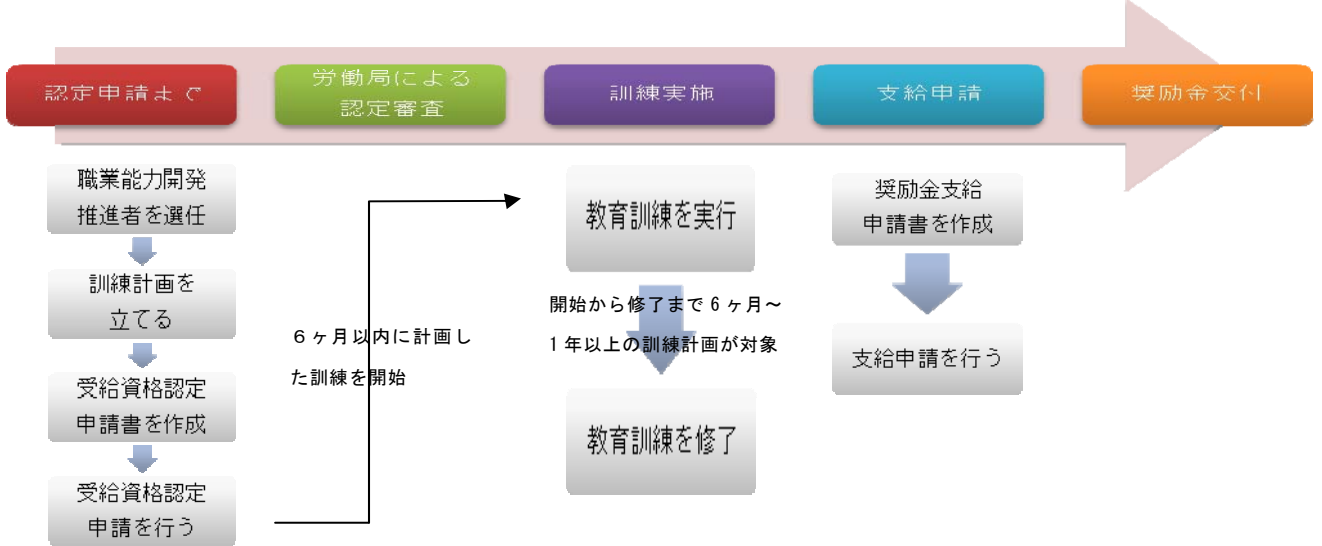
### 対象受講者

- ・専門分野の研究
- ・1コースの訓練時間が10時間のコース
- ※非正規雇用者は20時間以上

## 受給可能な事業主の条件チェックシート

- 雇用保険の適用事業主であること
- 職業能力開発推進者を選任していること(申請時に選任でも可)
- 成長分野等の事業を行っていること
- 支給申請の前々年度より前のいずれかの保険年度に、労働保険料を滞納していないこと
- 受給資格認定申請書の提出前日から起算して6ヶ月前の日から支給申請提出日までの期間、事業所で雇用する雇用保険被保険者を事業主都合により解雇(退職勧奨含む)していないこと(「雇用保険被保険者資格喪失届」において、契約社員や嘱託社員を含め、雇用保険の喪失原因が3番「事業主都合による離職」にあたる退職者がいないこと)
- 要件を満たした職業訓練計画を作成していること
- 事業訓練計画に基づいた訓練の実施
- 受給資格認定申請書提出日から起算して3年前から支給申請書の提出までの期間、他の奨励金などを不正受給していないこと、また、労働関係法令の違反を行っていないこと

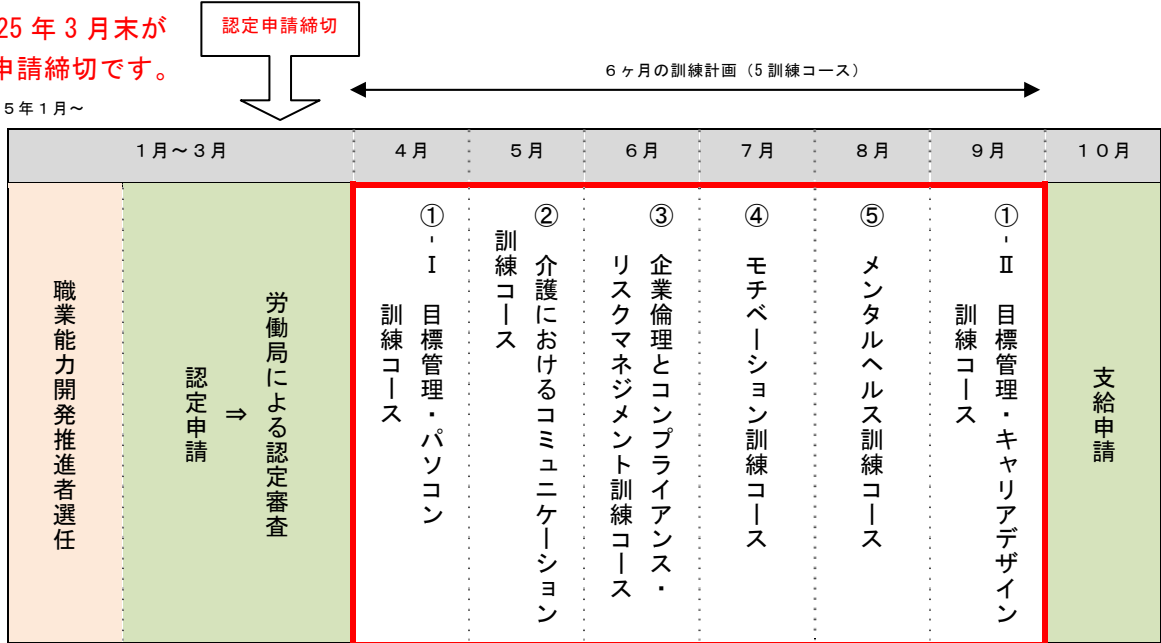
## 2 申請・交付の流れ



## 3 訓練計画策定

平成25年3月末が認定申請締切です。

【平成25年1月～



## 4 研修費用について

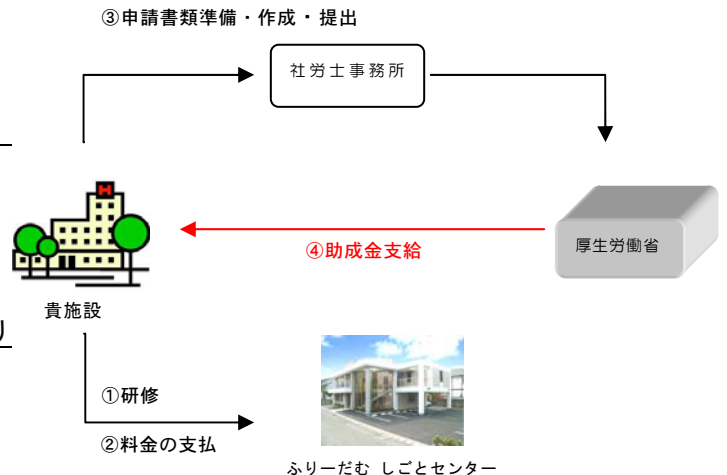
1コースはそれぞれ¥52,500(税込)です。

(一人当たりの研修総額)

52,500円/1人×5コース=262,500円(税込)

※パソコン講習については、希望者のみとなります。  
費用は、15,750円、助成金の対象とはなりません。

研修費用は1コース毎にお支払いただきますが、半年間の5コース終了後、支給申請をすることにより **国からの助成金として全額戻ってきます。**



研修プラン		目的・内容	講師(案)	講師履歴
① 訓練 コース	<b>目標管理</b> (3H×2日) 【開催時期】 4月17日(水) 9月13日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>中央職業能力開発協会の「職業能力評価基準」を活用した「評価シート」により、訓練前の職務能力の評価を行う。</li> <li>結果を個人と事業所全体の「強み・弱み」としてグラフ化し、半年間の訓練目標を設定する。</li> <li>訓練終了後のフィードバックを行う。</li> </ul>	特定社会保険労務士 <b>上田 吉勝先生</b>	人事、賃金、目標管理制度を県内企業、介護施設に導入してきた。開業歴23年の豊富な経験に基づき、目標設定を支援。
	<b>キャリアデザイン研修</b> (4H×1日) 【開催時期】 9月13日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の強み、弱みを踏まえ、介護職としての今後のキャリアプランを作成し、自律型人材を目指す。</li> </ul>	キャリアコンサルタント <b>安藤 美智子先生</b>	スクールカウンセラー、日本経営協会講師、麻生塾、社会人教育事業部講師、産業カウンセラー協会認定講師、日本トランスパーソナル学会、日本フシリテーション協会所属。
	<b>パソコン研修</b> (5H×1日) 【開催時期】 4月17日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>現場で必要な報告書等の作成に関する基本と応用(Word・Excel)</li> <li>ネット、メール、社内LAN活用</li> </ul> ※希望者のみ、助成金の対象とはなりません。	パソコンインストラクター <b>服部 丈二先生</b>	主に職業訓練校において講師を務め、熱心で分かりやすい授業には定評がある。講師歴10年。
② 訓練 コース	<b>介護現場におけるコミュニケーション研修</b> (6H×2日) 【開催時期】 5月17日(金) 5月18日(土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護におけるコミュニケーションと信頼関係の形成(他者理解、受容、共感、傾聴、気づき)</li> <li>ご利用者、家族の理解と心のケアの基礎(高齢者・障害者の生活、行動特性と心理の理解)</li> </ul>	特別養護老人ホーム 緑風園 総合施設長 <b>菊地 雅洋様</b>	介護ブログ「masaの介護福祉情報裏板」や「介護福祉の情報掲示板」の運営者。著作「人を語らずして介護を語るな」等。
		<ul style="list-style-type: none"> <li>交流分析による自我分析、やりとり分析で自分自身の交流パターンに気づき、よりスムーズなコミュニケーションを身につける。</li> </ul>	TAマスターコース修了 <b>上田 昭彦先生</b>	大手事務機器メーカーに勤務後独立。TAやコーチングの手法を用いた企業研修を手がけている。研修歴7年。
③ 訓練 コース	<b>企業倫理とコンプライアンス研修</b> (6H×1日) 【開催時期】 6月24日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>主要法令や施策(介護保険法、個人情報保護法、権利擁護等)の概要、今後の介護福祉制度の展望</li> <li>事例によるリスク検討(介護保険外のサービス、医療行為にあたるもの、人権侵害、虐待等)</li> <li>問題解決に関する知識</li> </ul>	司法書士 特定社会保険労務士 <b>本郷 光輝先生</b>	司法書士、社労士、行政書士事務所として30年の実績を持つ。平成16年からは簡易裁判所訴訟代理関係業務も手がける。豊富な知識と熱い語りを持ち味。
	<b>介護現場におけるリスクマネジメント研修</b> (6H×1日) 【開催時期】 6月25日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設のリスクマネジメント</li> <li>認知症利用者の事故防止対策</li> <li>事例検討研修(グループ討議)</li> </ul>	<b>(株)インターリスクリスク総研 主席コンサルタント</b> <b>山田 滋氏</b>	あいおいニッセイ同和損保系列のリスクマネジメント大手で東京に本社を置く。主席コンサルの山田氏は、平成12年より介護福祉施設の経営企画・リスクマネジメントに携わり、全国各地で活躍中。著作「安全な介護」

④ 訓練 コース	<b>モチベーション研修</b> (6H×2日) 【開催時期】 7月22日(月) 7月23日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護現場での利用者の移動、体位交換、入浴介助等を行う際の身体を動かすコツをつかむ。</li> <li>正しい姿勢で全身リラックスし、集中力と「やる気」を高める心と身体の使い方を学ぶ。</li> </ul> <p>物事をプラスに捉えるための心の持ち方や、困難な場面での自分との向き合い方を学ぶ。</p> <p>※介護福祉士資格をお持ちの方は、2日間の研修になります。</p>	心身統一合気道 佐成 隆司先生	心身統一合気道の創始者藤平光一先生の直弟子として6年間修行、その後、気圧療法学院講師、合気道指導、企業の人材育成、スポーツ選手のメンタルケア等で活躍中。
	<b>介護福祉士総まとめ</b> (6H×1日) 【開催時期】 7月23日(火) 予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>新カリキュラム実施後の試験傾向を踏まえた各科目のポイント総まとめ。</li> <li>使用テキスト 「キャリアアップ介護福祉士試験対策 2013年版」</li> </ul> <p>※ 介護福祉士の資格をお持ちでない方 「モチベーション研修1日」+「介護福祉士総まとめ」</p>	かみや社会福祉士事務所 神谷公省先生	社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員、認知症ケア専門士。熊本市介護認定審査会委員。
⑤ 訓練 コース	<b>メンタルヘルス(セルフケア)研修</b> (6H×2日) 【開催時期】 8月5日(月) 8月26日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ストレスの基礎知識</li> <li>ストレスに対するセルフケア(リラクゼーション法・認知的アプローチ等)</li> </ul> <p>対人関係トレーニング、グループダイナミクス理論をベースにストレス耐性を高める手法を学ぶ</p>	熊大教育学部 吉田道雄 教授	九州大学助手、鹿児島女子短期大学講師を経て、現在熊本大学教授 リサーチ、対人関係トレーニング等に関する著書多数

※開催日時は、後日お知らせします。

## 6 研修実施機関

【会社概要】 代表取締役 組脇 泰光

【事業内容】 熊本ゼミナールグループ (職業訓練校「ふりーだむ しごとセンター」、広域通信制高校「くまもと清陵高等学校」の運営、英会話教室「ふりーだむイングリッシュスクール」の運営など民間教育事業全般にわたる業務)

【企業理念】 「元気な組織体」= (「使命感」+「責任感」) × 「情熱」

【経営理念】 事業 ■ 「総合教育サービス会社」として、社会とともに生きるという立場を鮮明にし、社会の中で積極的にビジネスの創生を行う。

人 ■ 社員一人ひとりを尊重し、「自己実現」の夢をもつ社員にとって魅力ある「人間中心主義」組織体作りを目指す。

■ 社員一人ひとりが「自己責任」を明確に理解し、高い意識レベルの「協働」による総合力を発揮を目指す。

風土 ■ 活力ある企業であり続けるために「加点主義という風」「自由と自己責任という風」「自己実現という風」を社内に起こす。

■ チャレンジマインドの企業風土。

■ 人と人、会社と会社のネットワークパワーを通じて地域社会に信頼される企業作りを目指す。

〒862-0954 熊本市中央区神水1-27-5

株式会社ふりーだむ

(ふりーだむしごとセンター) 担当 くみわき 組脇

TEL 096-386-8711

FAX 096-386-8755

MAIL [freedom@kumazemi.co.jp](mailto:freedom@kumazemi.co.jp)

ご質問等ございましたら上記までお問い合わせ下さい

